

今月のKYT（危険予知トレーニング）

片側1車線道路を走行しています。前方には二輪車が走行しており、運転者が後方に視線を配っています。また、その前方には駐車車両があります。自車はこのまま直進したいのですが……。

下記のKYTトレーニングを実施し、自己の危険予知能力を高めましょう！

Q KIKEN YOCHI TEST あなたはどのような運転をしますか？



答えは次ページへ

◎ 予想される危険を記入して下さい。 氏名 _____

1

.....

2

.....

3

.....



知 予 危 険 ポ イ ン ト

- ① 自車の前に出てきた二輪車と衝突する。
- ② 発進する駐車車両と衝突する。
- ③ 道路を横断してきた歩行者と衝突する。

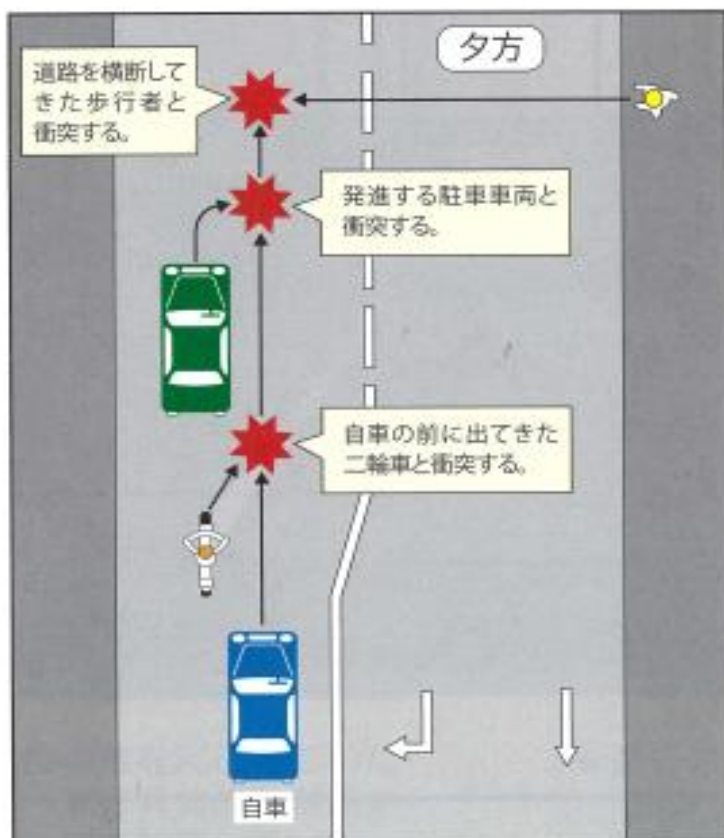
二輪車と駐車車両の次の行動を予測する

この場面では二輪車が駐車車両を避けようとして、自車の前に出てくるのが予測できます。また、駐車車両が二輪車の通過後に発進することも考えられます。

漫然と運転していると、これらと衝突する危険があります。二輪車、駐車車両の次の行動に備えて減速しておきましょう。

歩行者の動きを見落とさない

前方の二輪車と駐車車両に注意が集中すると、対向車線の歩道から道路を横断しようとしている歩行者を見落とすおそれがあります。西日がまぶしくなるこれからの時期は、サンバイザーなどを活用して視界の確保と危険の発見に努めましょう。



二輪車の運転者が後方確認のため振り向いたときは、自車の前に出てくることを予測して減速しよう

KYT (危険予知訓練) は、交通場面を見て、どこに、どういう危険があるかを想像することで、危険を予測する訓練法です。

日々KYTを行い、危険感受度を高めて危険回避に役立てましょう。

※ 毎月配信しています。有効に活用し事故防止にお役立てください。